

平成26年度 全国学力・学習状況調査

本調査は、文部科学省が、学校の設置管理者等（教育委員会、学校法人等）の協力を得て実施するものです。

調査実施日：4月22日（火）

調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

調査対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

調査内容

①教科に関する調査（国語、算数・数学）

主として「知識」に関する問題（A）	主として「活用」に関する問題（B）
<ul style="list-style-type: none">・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など	<ul style="list-style-type: none">・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 など

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 (例) 国語の勉強は好きですか、授業の内容はどの程度分かりますか、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況 など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 学力向上や学習の定着に向けた取組、習熟度別少人数指導、教育の情報化、教員研修、家庭・地域との連携の状況 など

時間割

◎小学校（児童質問紙は、3時限目終了後以降に、各学校の状況に応じて実施。）

1時限目	2時限目	3時限目	
国語A（20分）、算数A（20分）	国語B（40分）	算数B（40分）	児童質問紙（20分程度）

◎中学校（生徒質問紙は、4時限目終了後以降に、各学校の状況に応じて実施。）

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	
国語A（45分）	国語B（45分）	数学A（45分）	数学B（45分）	生徒質問紙（20分程度）

問題例：平成25年度全国学力・学習状況調査より

全問題については、(http://www.nier.go.jp/13chousa/13mondai.htm) を参照。

中学校・国語A 話し合いをする

【話し合いの一部】

場面①

南さん：「お出迎え、ようこそ。お話を聞かせてください。」

長井さん：「はい、よろしくお願いします。」

山田さん(司会)：「お話を聞かせてください。」

早川さん：「はい、よろしくお願いします。」

場面②

南さん：「お話を聞かせてください。」

長井さん：「はい、よろしくお願いします。」

山田さん(司会)：「お話を聞かせてください。」

早川さん：「はい、よろしくお願いします。」

場面③

南さん：「お話を聞かせてください。」

長井さん：「はい、よろしくお願いします。」

山田さん(司会)：「お話を聞かせてください。」

早川さん：「はい、よろしくお願いします。」

場面④

南さん：「お話を聞かせてください。」

長井さん：「はい、よろしくお願いします。」

山田さん(司会)：「お話を聞かせてください。」

早川さん：「はい、よろしくお願いします。」

【プログラムの案】

新入生歓迎会

- 生徒会長の言葉
- 合唱(2, 3年生)
- 学校紹介クイズ
- 花の贈呈
- お礼の言葉

① 第二中学校の生徒会では、新入生歓迎会のプログラムについて話し合っています。次は、そのプログラムの案と話し合いの一部です。司会は、山田さんです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

1 話し合いの目的を確認する役割

2 考えの理由を明確にする役割

3 発言の内容を要約する役割

4 様々な意見をまとめる役割

二 場面④で、山田さんは司会の役割を果たすために何と発言はよいですか、次のうちから二つを選びなさい。

A

1 このことについて、他に意見はありませんか。

2 早川さん、なぜ合唱を先にするのですか。

3 私は、長井さんの意見に賛成です。

4 南さんは二人の意見を聞いてどう思いますか。

5 長井さんは、早川さんの意見についてどう思いますか。

●出題の趣旨
話し合いをする際に、次のことができるかどうかをみる。
・話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たすこと

●正答

一	2
二	1, 4, 5

(正答率 一 90.7%, 二 55.2%)

小学校・算数B 複数条件を基にした判断と根拠の説明(遊園地)

① ゆりえさんたちは、遊園地に行く計画を立てています。

(1) ゆりえさんとひさこさんは、乗り物券を1人8枚ずつ買う予定です。この遊園地の乗り物と、乗るために必要な乗り物券の枚数は、次の表のとおりです。

乗り物と乗り物券の枚数	
乗り物	乗り物券の枚数(枚)
ジェットコースター	5
観覧車	4
ボート	3
ゴーカート	2
コーヒーカップ	1
メリーゴーランド	1

2人は、それぞれ下の乗り物に乗る計画を立てました。

ゆりえ：観覧車、メリーゴーランド
ひさこ：ジェットコースター、コーヒーカップ

2人は、まだ乗り物券が残るので、ほかに乗る乗り物を下のよう考えました。

・残りの乗り物券で乗る。
・2人とも選んでいない乗り物に乗る。
・2人で同じ乗り物に乗る。

2人は、どの乗り物に乗ることができますか。答えを書きましょう。

(2) としおさんは、乗り物に乗る計画を立てたところ、乗り物券が15枚必要になることがわかりました。乗り物券と乗り放題券(フリーパス)の料金は、下の表のとおりです。

料金表	
乗り物券	乗り放題券
1枚券 100円	1500円
11枚つづり 1000円	

次の1から3までの券の買い方のうち、乗り物券15枚分の料金がいちばん安くなるのはどれですか。1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号の買い方がいちばん安くなるのを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1枚券を15枚買う。
- 11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う。
- 乗り放題券を買う。

●出題の趣旨
日常の事象を数理的に捉え、次のことができるかどうかをみる。
・情報を整理し、筋道を立てて考え、判断すること。
・示された情報を基に条件に合うものを選択し、その選択が正しい理由を数学的に表現すること。

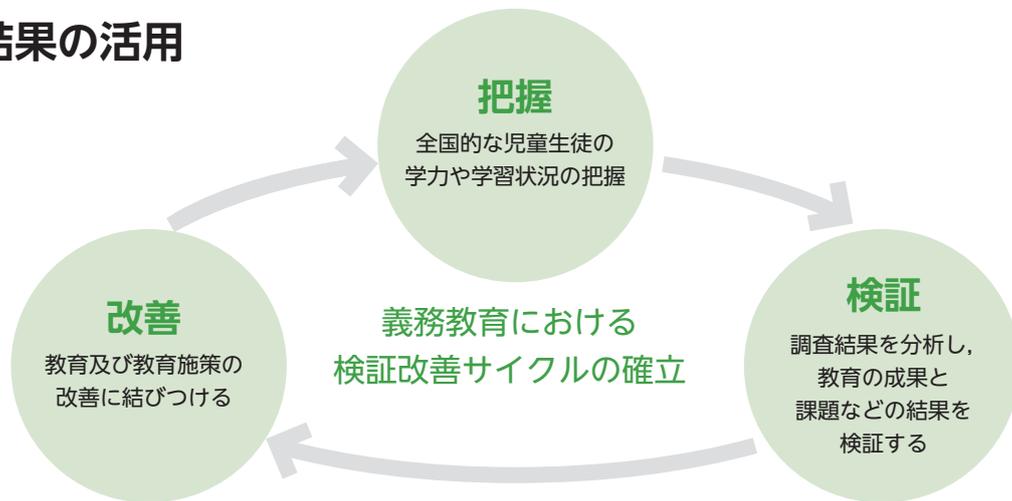
●正答

(1)	ゴーカート
(2)	【番号】 2

(正答例)
【わけ】 1枚券を15枚買うと、 $100 \times 15 = 1500$ で、料金は1500円です。11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買うと、 $1000 + 100 \times 4 = 1400$ で、料金は1400円です。乗り放題券を買ったと、料金は1500円です。1500円と1400円を比べると、1400円のほうが安いので、11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う買い方がいちばん安くなります。

(正答率 (1) 51.2%, (2) 51.0%)

調査結果の活用



国	教育の改善に向けた全国的な取組を推進	(例) 学習指導要領の改訂, 各種施策の検証・改善, 教員の配置等への支援, 教育委員会や学校における改善の取組への支援 など
教育委員会	域内の教育の改善に向けた取組を推進	(例) 教員の配置等の工夫, 教員研修の充実, 学習指導等の改善のための資料の作成, 保護者や地域と連携した取組 など
学校	教育指導等の改善に向けた取組を推進	(例) 明らかになった課題を踏まえた授業改善の取組, 校内研修の充実, 家庭における学習習慣や生活習慣の確立に関する保護者への働きかけ, 地域のボランティア等の協力による放課後等における補充学習の実施 など

◎全国学力・学習状況調査を活用するための参考資料等

■授業アイデア例

各学校において、今後の教育指導や児童生徒の学習状況の改善等に活用できるようにするため、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、授業を改善する際の参考となるよう作成・配布した「授業アイデア例」。

■全国学力・学習状況調査の4年間の調査結果から今後の取組が期待される内容のまとめ

平成 19～22 年度の全国学力・学習状況調査の結果を分析し、とりまとめた資料。

(内容)

- ・各教科の領域等ごとに、児童生徒の「成果」と「課題」を整理。
- ・特に「課題」については、児童生徒一人一人の学習内容の着実な定着を目指して、その解決に向けた詳細な分析を行い、学習指導の改善・充実の参考となるポイント等を記載。

■全国学力・学習状況調査において特徴ある結果を示した学校における取組事例集

全国学力・学習状況調査において、無解答率が低いなどの特徴ある結果を示した学校が、その結果に寄与したと考えている取組をとりまとめた事例集。

■全国学力・学習状況調査の結果を活用した実践研究の成果報告書

調査結果から明らかになった課題に対して、教育委員会、学校等が連携しながら学校の教育活動等の改善に取り組んだ実践研究の概略等を掲載した報告書。

■全国学力・学習状況調査の結果を用いた追加分析

国や教育委員会、学校等の教育活動や、教育施策の一層の改善を図るため、大学等の研究機関の専門的な知見を活用し、高度な分析・検証を行った調査研究の報告書。

(分析例)

- ・教育的に不利な環境にあるにも関わらず、比較的良好な結果を示した学校の特徴等
- ・習熟度別少数指導の効果について分析
- ・学力層に着目した指導方法等に関する分析

これらの資料は、国立教育政策研究所 HP
<http://www.nier.go.jp/kaiatsu/zenkokugakuryoku.html>
 に掲載されています。